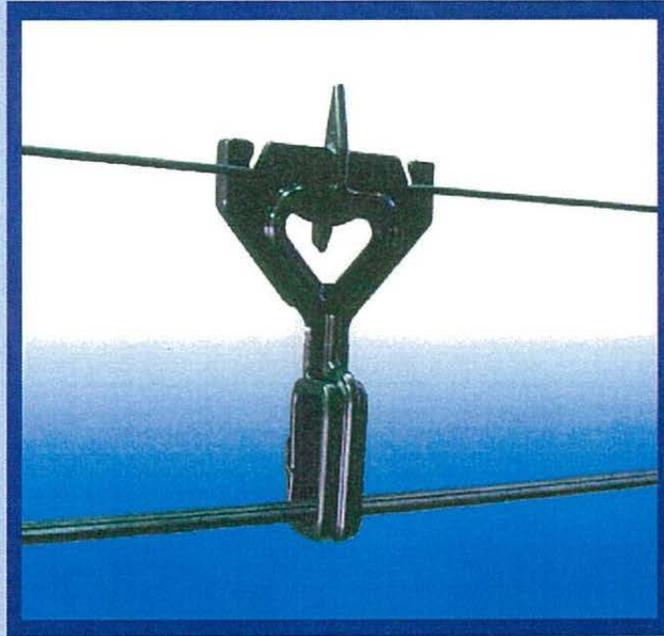


概要

本製品は、光ドロップケーブルの上部50mmの位置に鳥害防止線を沿わせ鳥が留まらないようにするための対策品です。

製品



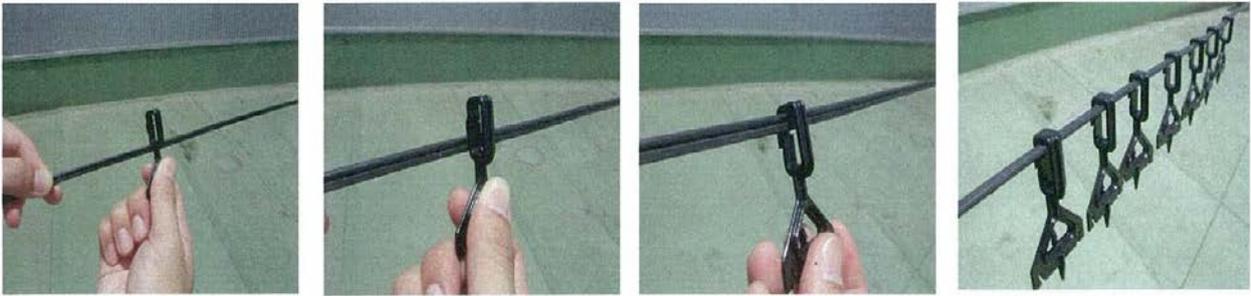
取付状態



特徴

- ・ 光ドロップケーブルの上に鳥害防止線が沿う構造です。
- ・ 特殊工具を使用することなく、簡単に取り付けできます。
- ・ 鳥害防止線を利用することで長いスパンでも簡単に設置できます。

1 ガイドをケーブルに取り付けます。(必要数)



2 ガイドをテグスに取り付けていきます。
このときガイドの間隔は60cmとします。

*60cm間隔の取り付け方法

光ドロップケーブルに60cm間隔にテープを貼って目印を作ります。

その間隔を利用しガイドの間隔を決め順番に取り付けて行きます。

(可能であれば先端のSCHを家屋側に引きながら取り付けていくと作業性が良くなります)



3 ガイドの取り付けが終わったら、テグス先端のSCHを家屋側に沿線します。



4 沿線したSCHを(家屋側)固定します。



5 テグスに張力をかけると全てのガイドが立ち上がります。



6 電柱側のテグスの端末にも「手順1. 2. 3」同様にSCHを取り付けて張力を掛けたまま「手順7」の作業を行い完成です。



■製品仕様

光ドロップ用鳥害防止具本体 BPOF-B
外径寸法(幅×高さ) 約40mm×70mm
材質 樹脂製(黒)

■製品仕様

光ドロップ用鳥害防止具ラインBP-F-L
1巻/120m
1巻参考梱包寸法(直径×高さ) 100mm×80mm
材質 黒被覆PE線
販売単位 1巻